

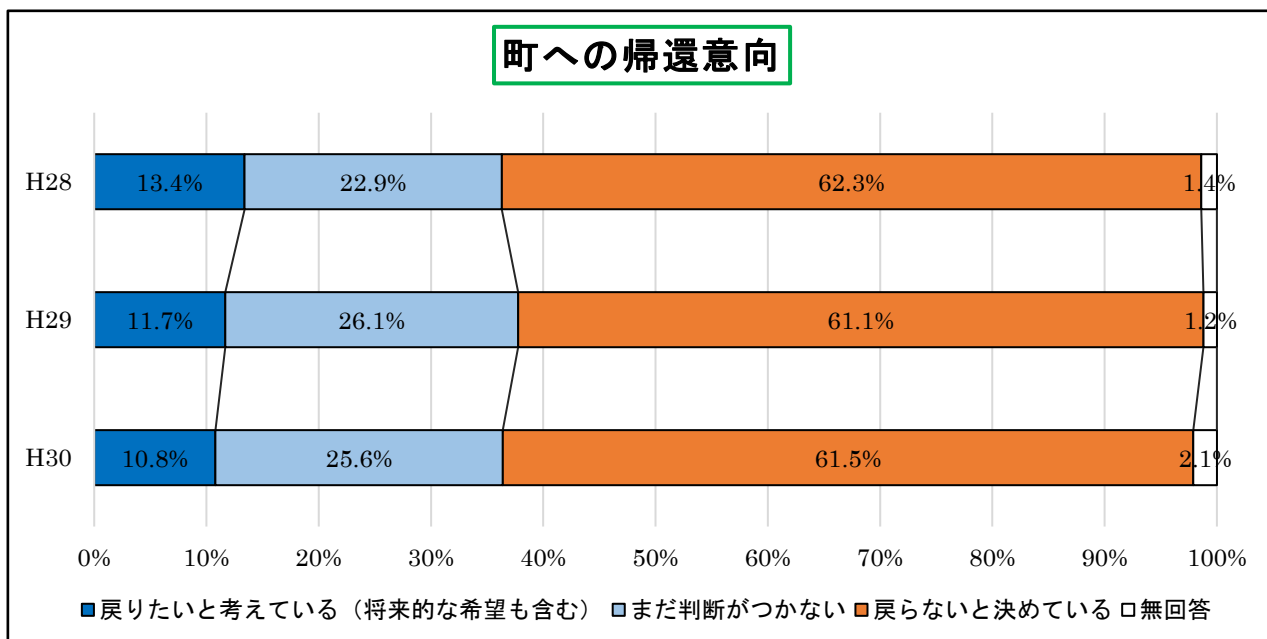
## 住民意向調査結果 比較資料

住民意向調査のデータのうち、H28年度～H30年度までの帰還意向、戻るのに必要な支援等、主要な調査項目を比較した。

### ○町への帰還の意向

「町へ戻りたいか」という質問については、「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」の割合は例年、減少しているが「まだ判断がつかない」の割合がH29年度から微増している。

	H28	H29	H30
戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）	13.4%	11.7%	10.8%
まだ判断がつかない	22.9%	26.1%	25.6%
戻らないと決めている	62.3%	61.1%	61.5%



### ○帰還を判断するために必要なこと

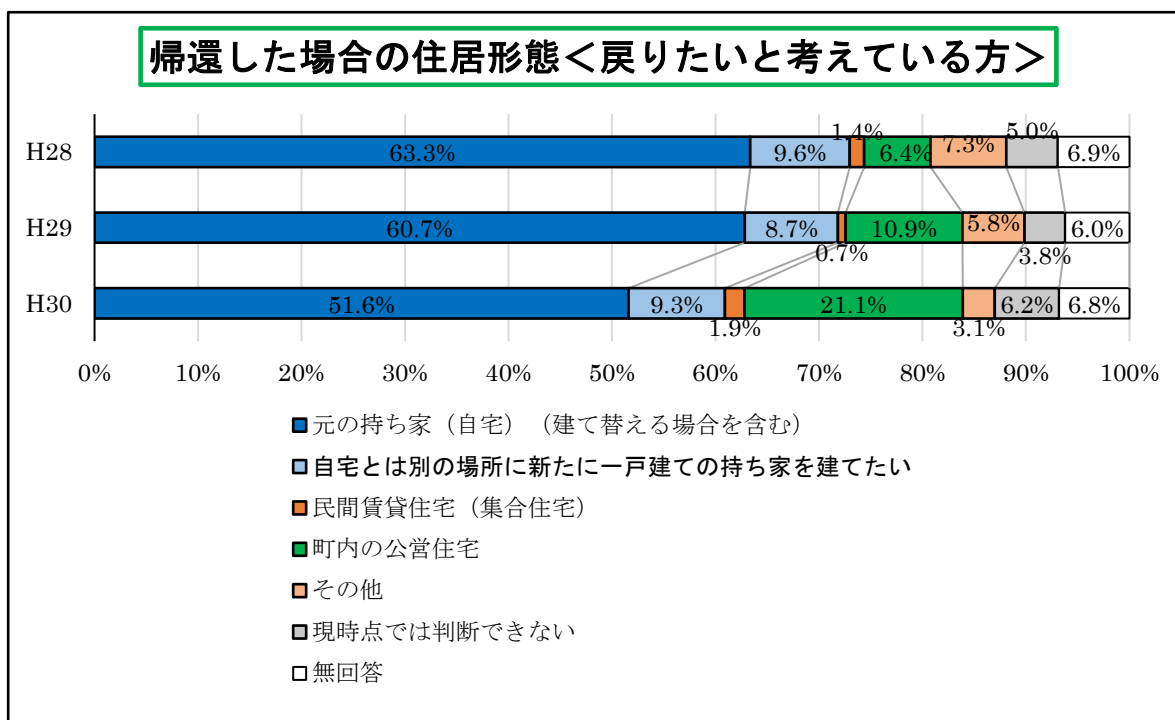
H28、29年度では「住宅の修繕や建て替え、住宅確保への支援」が最も多かったがH30年度では「医療・介護福祉施設の再開や新設」が最も多くなり、順位が逆転している。

	H28	H29	H30
医療・介護福祉施設の再開や新設	41.3%	41.3%	57.4%
住宅の修繕や建て替え、住宅確保への支援	42.8%	42.8%	51.5%
商業施設の再開や新設	21.3%	29.3%	32.2%
更なる放射線量の低減	29.9%	26.7%	25.2%

### ○帰還した場合の住居形態<戻りたいと考えている方>

元の持ち家（自宅）（建て替える場合を含む）の割合が、H30年度に約10%減少している。反対に町内の公営住宅が約10%増加している。

	H28	H29	H30
元の持ち家（自宅）（建て替える場合を含む）	63.3%	60.7%	51.6%
自宅とは別の場所に新たに一戸建ての家を建てたい	9.6%	8.7%	9.3%
民間賃貸住宅（集合住宅）	1.4%	0.7%	1.9%
町内の公営住宅	6.4%	10.9%	21.1%



### ○「新市街地ゾーン」「まちなか再生ゾーン」に必要な生活関連施設

H28、H29 年度の調査では「医療・介護施設」の割合が最も多かったが、H30 年度では「商業施設・食堂・コンビニエンスストア」の割合が最も多く、順位が逆転している。

	H28	H29	H30
商業施設・食堂・コンビニエンスストア	70.1%	76.7%	76.0%
医療・介護施設	77.0%	80.2%	73.7%
コミュニティ施設（集会所・公民館・公園など）	33.2%	26.7%	36.3%
窓口サービスなどの役場機能	27.3%	31.4%	31.6%

### ○「新市街地ゾーン」「まちなか再生ゾーン」に必要な生活関連サービス

H28～H30 年度まで、役場機能窓口サービスが最も多い。また、公共交通サービスが H30 年度では、前年度から 10%以上増加している。

	H28	H29	H30
役場機能窓口サービス	47.1%	50.6%	52.0%
公共交通サービス	34.8%	33.7%	49.1%
健康増進・介護予防サービス	35.8%	32.6%	31.6%
健康相談・生活相談サービス	33.2%	29.7%	31.0%

### ○町とのつながりを保ちたいか

「町とのつながりを保ちたいか」では、「そう思う」が3年連続で増加している。反対に「そう思わない」はわずかに減少し続けている。

	H28	H29	H30
そう思う	56.3%	60.8%	66.1%
分からない	26.0%	25.0%	25.6%
そう思わない	6.2%	4.8%	4.5%

